

翡翠祭へのご協力、ありがとうございました。P T Aの皆様には心のこもったおもてなしの場を作ってください、感謝申し上げます。急に寒くなってきました。推薦入試が一段落して、これから一般入試にチャレンジする生徒たちがエンジンを全開にする時期となりました。一方で進路が決まった生徒たちが、卒業後のことを考えて実力を蓄える時期にもなります。一人ひとりの生徒が気を抜かずに頑張してほしいと思います。

【第9回翡翠祭 10月19日（金）、20日（土）】

翡翠祭が行われました。学校にたくさんの方を自由に迎えることができればいいのですが、安全や安心を考えて、今までの方式を見直す学校が出るようになりました。本校も従来と違って一般公開を1日としました。2日間公開した一昨年は2,719人、昨年は2,103人の来校者がありましたが、今年は1日公開で2,218人の来校者がありました。昨年に比べて中学生が200人、保護者の方が500人も増加しました。また招待登録漏れは昨年の292人から今年は38人へ大きく減少、生徒たちがしっかりと取り組んだことが数字に出てきました。中学生の進路相談コーナーにはいつになく多くの中学生が相談に来たそうです。行事の姿は日常生活の延長です。行事だけしっかりできるということはありません。毎日の生活をもっとしっかりできれば、文化祭など行事の質は向上していくと思います。

【学校説明会 11月3日（土）】

来年の募集定員は278人と発表されました。11月3日（土）に学校説明会を開催。420人の中学生と保護者の方が来校されました。この日は近隣の他校でも学校説明会が重なり、参加者が分散したようです。説明会の企画は総合推進グループの先生方が担当。説明会の中では生徒による産業社会と人間、スペイン語入門、マルチメディア表現、ビジュアルデザイン、演劇体験Ⅰの授業発表がありました。それぞれ楽しい発表でしたが、科目で学んだことが将来の自分にどう役立つかというところまで踏み込んで話ができれば100点。反省点を生かして12月15日の第2回目に臨んでほしいと思います。

【こんなお言葉をいただきました・・・】

先日、学校の先のコンビニから苦情がありました。買い物をした数人の生徒が近くの畑にゴミを散乱させたという苦情がコンビニに入ったそうです。長後駅前に近い民家や駅前のマックからも苦情が来ます。先日、生徒が登校中に道のゴミを拾ってくれたというお褒めの言葉を直接学校まで来て言ってくれた方がいました。また、朝の挨拶をしている私に生徒が教えてくれたことがありました。その生徒の隣のおばあさんがぜひ校長先生に言ってほしいということで「小田急線の車内でおばあさんに座席を譲ってくれた藤総の生徒がいました」とのことです。苦情ばかりでなく、こんな言葉もいただけるようになりました。

【稲刈りのその後・・・】

稲刈りは無事に終了。天日で乾燥して脱穀というところまでお話ししました。その後は雨の日もあり、様子を見ながら農家の方が乾燥や脱穀の作業をしてもらいました。天候を見ながら作業を進めるということは、なかなか時間割の決まっている高校では難しいことです。農家の方のお話では、今年は豊作。予定通り200キロのもち米が収穫できたそうです。あとは精米して実際に利用する段階になります。200キロのもち米を「餅つき」だけで全部消費できるのでしょうか？いいアイデアがあったら教えてください。

